

# 中学校

科目	学年	単元名(例)・学習内容	関連する教材
社会 (地理)	中1 中2	<b>「日本の諸地域」</b> 諸地域の環境に関する問題を学ぶ際に、瀬戸内海にも海ごみの問題があり、自分たちの生活が原因となっていることを意識させます。	教材②「瀬戸内海のごみ問題を学ぼう」 (スライド教材)
社会 (公民)	中3	<b>「私たちと国際社会の諸課題」</b> 持続可能な社会の実現のため、生活に身近な問題としてごみや3Rを取り上げ、ごみを減らすために暮らしの中で何ができるか実践的に考えます。	教材③「ものの一生と循環型社会」(スライド教材) 教材④「ごみを出さないかしこい暮らし方」 (スライド教材)
理科	中3	<b>「自然環境の保全と科学技術の利用」</b> リサイクル技術が発達している一方で、ごみを減らすことも環境を守ることにつながることに気づかせます。	教材③「ものの一生と循環型社会」(スライド教材)
技術・家庭 (家庭分野)		<b>「私たちの消費生活と環境」</b> ライフサイクルアセスメントの視点から、購入時に環境へ配慮することや3R、ごみを減らす方法について暮らしの中の具体例から考えます。	教材③「ものの一生と循環型社会」(スライド教材) 教材④「ごみを出さないかしこい暮らし方」 (スライド教材)
		<b>「食生活と栄養」</b> 消費期限と賞味期限の違いやエコ料理などを取り上げ、食品のムダな廃棄を減らすために実践的に学びます。	教材④「ごみを出さないかしこい暮らし方」 (スライド教材)



各教科の授業のほか、総合的な学習の時間や、海岸・河川や学校周辺のごみ拾い活動など、特別活動の際にもご活用ください。

●この教員解説書のデータは付属のCDディスクに収録しています。香川県環境学習教材「さぬきっ子環境スタディ」3R編 教員解説書 2017年11月制作

# さぬきっ子 環境スタディ

## ～私たちの暮らしとごみ～

教材の内容とねらいを紹介します

### はじめに

持続可能な社会の創り手として環境の保全に寄与する態度を養うため、私たちの生活に身近な「ごみ」をテーマにこの教材を作成しました。児童・生徒が自分たちの問題として捉え、実生活でごみを減らす行動にうつすことを目的としています。

動画教材では視覚的に、スライド教材では問いかけや話し合い、具体的な実践例を通して学習に取り組むことができるようご活用ください。

### 教材の特徴

#### 1 教科学習で使える教材

社会科、家庭科、理科など教科の内容に合わせて教材を使うことで、児童・生徒が視覚的に問題を捉えることができ、教科の学習をより深めることができます。また、グループワークなどで考え合うことで実践的な学習にもつながります。

#### 2 自ら考え、行動につなげられる教材

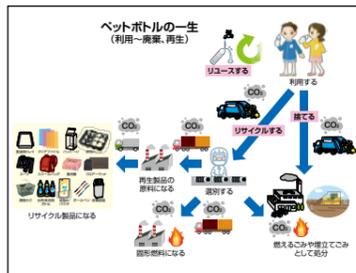
ごみとは何か、本当にごみとして捨てるものなのかを考えることで、ごみとして捨てることを当たり前で捉えることなく、ごみを減らす実践的な態度や行動を生活の中に取り入れることにつながります。

#### 3 持続可能な社会の創り手を育てる教材

一連の学習を通して、普段の生活から何かできることがないかを考える習慣が身につきます。「もったいない」の気持ちを持って、ごみの問題だけでなくエネルギーや資源を有効に利用することが、持続可能な社会の実現につながることを意識します。

## 教材の種類とねらい

4つの教材を効果的に使用することで、児童・生徒がごみの問題について意欲的に、自分ごととして捉え、実生活で行動できる人に育っていくことをねらいとしています。



### 教材①「ごみの処理と利用」 〈動画教材〉

ごみが出されて燃やす処理やリサイクルされる様子を、ごみ置き場やクリーンセンターなど現場の臨場感のある映像で学ぶことで、ごみの多さを実感し、ごみ問題について興味と関心を持つきっかけにします。

### 教材②「瀬戸内海のごみ問題を学ぼう」 〈冊子教材〉

私たちが出したごみが知らないうちに海に流れ着いて生物や環境に影響を与えていることを学び、ごみを決められた方法で正しく出すこと、ごみを減らすことの必要性を意識づけます。

### 教材③「ものの一生と循環型社会」 〈スライド教材〉

ものが製造されて処理されるまでの過程で資源やエネルギーが使われていることを意識して、ごみを減らす必要性を学びます。

### 教材④「ごみを出さないかしい暮らし方」 〈スライド教材〉

捨てているものが本当にごみなのかという視点を持ち、暮らしの中でものを生かしたり、ごみを出さない方法を考えます。



※教材は付属のCDに電子データで収録しています。  
スライド教材のpptデータはパソコン等にコピーして加工して使うこともできます。

※動画教材はDVDのほか、YouTubeでも視聴できます。

YouTube さめきっ子環境スタディ 3R

## 各教科での使用例

各教科の関連する場面で、本教材を利用しながら環境についての視点を加えることで、各教科の学びがより深まります。

## 小学校

科目	学年	単元名(例)・学習内容	関連する教材
社会	小3	<b>「地域の人々の生活」</b> はたらく人の学習の際に、地域の役に立つ仕事の一例として、よく目にするごみを集める人の仕事を紹介します。	教材①「ごみの処理と利用」 〈動画教材〉 ごみを集める人のインタビュー
	小4	<b>「ごみの処理と利用」</b> 教科書の学習に沿った流れで、それぞれの処理の様子について視覚的に学びます。ごみ処理施設の見学を行う前後の学習にも役立ちます。	教材①「ごみの処理と利用」 〈動画教材〉 教材②から④を合わせて使って発展的な学習につなげます。
	小5	<b>「公害と国民の健康・生活環境」</b> 公害や生活環境への影響は他人ごとではなく、自分たちが意識していない場面で生きものや環境に影響しているかもしれないことを意識させます。	教材②「瀬戸内海のごみ問題を学ぼう」 〈冊子教材〉
理科	小6	<b>「生物と環境」</b> 人が環境に影響を及ぼしていることを学ぶ際に、瀬戸内海での実例や、ものがごみになるまでの過程で二酸化炭素が排出されていることを意識させます。	教材②「瀬戸内海のごみ問題を学ぼう」 教材③「ものの一生と循環型社会」 〈スライド教材〉
技術・家庭		<b>「環境に配慮した生活の工夫」</b> 自分たちの生活でどういうものがごみとして出ているかを考え、ごみを減らすための方法や工夫について実践的に学びます。	教材④「ごみを出さないかしい暮らし方」 〈スライド教材〉